



校長だより



日中丸



第6号
H29. 5. 25

日間賀中学校長
鈴木 康弘

第3回「日間賀サミット～島をもっと元気にするプロジェクト～」

5.23(火)

日間賀サミットは、昨年度より、「日間賀島の小中学生が、地域の方々と一緒に島の現状や将来像について考えることで、将来を展望し自ら学ぼうとする力や人との関わりを深めるコミュニケーション力を育成すること」をねらい、行われています。本校からは、生徒会役員と級長が参加しました。

第3回目となる今回のサミットでは、日間賀島の小中学生を対象に行った意識調査の結果をもとに、事前に、日間賀島の魅力や課題、自分たちにできることなどについて各学級で話し合いを行いました。サミット当日は、各学級での話し合ったことを中心に、意見交換をしました。積極的に話をしたり真剣に聞いたりする姿から、島に対する愛情が伝わってきました。

この話し合いの様子については、後日、各学級で報告する予定です。今後の、生徒たちの取組に大いに期待したいと思います。きっとすばらしい活躍をしてくれることと思います。

ご参加くださった地域の皆様、ありがとうございました。



生徒発表（5月のテーマ：学校生活について）

鈴木美尋さん（1年）

私の学校生活は、まだ中学校に入学して1か月で慣れないことが多くあります。

しかし、そんな中で気にかけていることがあります。1つ目は、身の回りの整理整頓です。先生の話聞いてから、下駄箱の靴やスリッパをそろえたり、帰りや立ち上がったときに机をそろえたりすることを意識しています。

2つ目は、授業中の姿勢や態度です。私は小学生のころ姿勢が悪く、6年生のときは手を挙げたことがありませんでした。しかし、中学生になって気持ちを切り替え、苦手な教科ほどたくさん手を挙げて発言することが増えたらいいなと思います。

学校生活に少しずつ慣れていきたいです。

北川陽菜さん（2年）

私が今、学校生活のことを考えてみて一番に思い浮かぶことは部活です。なぜかという、部活が一番楽しいからです。1年生のときは体力がなく、練習がきつくていやになったときもありました。けれど、今は部活が一番楽しいと思います。だから、これからも部活ができる時間を大切にして、上手くなれるようにしっかりと取り組もうと思います。

また、勉強もしっかりやらなければいけないと思います。6月には期末テストもあります。早く課題を終わらせて、勉強に集中したいと思っています。そして、テストでいい点を取れるようにしたいです。

鈴木雄大さん（3年）

今、僕にとっては、学校生活はたいへんです。なぜなら、朝なかなか起きられなくて遅刻してしまうし、勉強が難しく分からなくて授業に寝てしまうこともあるからです。

そんな学校生活ですが、楽しいこともあります。それは、友達に会えることです。休み時間に話をしたり昼放課に体育館で一緒に運動したりしているときに、一番の幸せです。

また、今年は広報委員長になりました。今、1つの案を委員会で検討しています。みんなで考えた案が採用されてほしいです。そして、この活動以外でも、委員長らしくがんばろうと思います。

残りの学校生活もわずかになってきました。これからの時間、友達とも先生ともたくさんの思い出をつくりたいです。そのためにも、学校に遅れないよう気をつけていきたいと思っています。

校長の話

こんな話をしました。

① 「掃除隊」について

先週の金曜日の授業後に、「掃除隊」という活動が行われました。生徒会役員が企画した活動です。残念ながら私はその様子を見ることはできませんでしたが、担当場所のリーダーが中心となってしっかりと取り組んでいたと聞きました。また、生徒会役員からは、「学校がきれいになって気持ちよかったです。」とも聞きました。たいへんうれしく思います。

この「掃除隊」の活動は、生徒会役員が、「やるべきこと やった方がいいこと」と考えて企画し、全校生徒も「やるべきこと やった方がいいこと」と考えて真剣に取り組んでくれたのだと思います。とてもいい取組ですね。

今後も、この取組の広がりや深まりに期待したいと思います。



② 「ぎおん祭り」について

先日、地域の方々为学校へおみえになり、今年も、中学生にぎおん祭りへの協力をお願いしたというお話を伺いました。去年は、協力を呼びかけたところ、多くの中学生が協力してくれたことも聞きました。たいへん喜んでみえました。

私も、早速、ぎおん祭りを紹介したDVDを見ました。200年以上も前から続くお祭りで、海上の安全と大漁を祈願して行われていることを知りました。島の方々はずっと大切にしてきたお祭りです。日間賀島の誇りの一つですね。今年もたくさんの中学生が協力し、お祭りを盛り上げたいですね。祭り当日、参加・協力するたくさんの中学生の姿が見られるといいなと思います。ぜひ、積極的に協力してほしいと思います。